

議事録兼報告書

会議名称	第1回伊那市行政改革審議会
日時	平成25年7月25日(水) 14:00～14:45
場所	庁議室
議題	平成24年度 行政改革の取組結果について 平成25年度 行政改革の取組内容について 平成25年度 行政評価(外部評価)について
議事内容	
<p>1 開会(田中行政改革推進室長)</p> <p>2 委員の委嘱</p> <p>3 あいさつ(上野山会長) 任期も残り1年となり折り返し地点を迎えているが、実質的には8月から9月に集中的な審議を行わなければならない。暑い時期となるが健康に留意して出席されたい。 昨年1年間の実績や経験を踏まえ、やり方についても反省する点が多々ある。短期間で進度のある審議を行いたい。</p> <p>4 協議事項</p> <p>(1) 平成24年度 行政改革の取組結果について</p> <p>①行政改革大綱の取組結果について —資料No.1に基づき事務局より説明— (特に意見なし)</p> <p>②行政評価の取組結果について —資料No.2に基づき事務局より説明— (特に意見なし)</p> <p>(2) 平成25年度 行政評価の取組内容について —資料No.3に基づき事務局より説明— (特に意見なし)</p> <p>(3) 平成25年度 行政評価(外部評価)について —資料No.4～No.6に基づき事務局より説明— ・行政評価の前段として庁内で行われている内部評価は行われているか。行われている場合は</p>	

評価結果をあらかじめ審議会に示してほしい。どのような問題点、改善点が議論されたかが分らなければ、委員が内容を把握せずに審議をしてしまい、形式的な審議に陥るおそれがある。(織井委員)

→御指摘のとおりである。内部評価が行われているものについては、外部評価の作業に入る前に委員各位にお示しする。新規事業については内部評価が行われていない事業もあるため、課題となることや着眼点などを整理してお示しする。また、現地確認を行った方が適切な審議ができるものについては本年度も現地での確認をお願いしたい。(事務局)

・イメージキャラクターについては行政改革審議会でも検討するようなものか。(上野山会長)

→伊那市のイメージキャラクター、イーナちゃんは各種イベント等で活用がされているが、大半が市の職員が対応している。活用する市民が対応する事が本来の姿と思われる。活用方法が適当か、市がすべてのイベントに関与するべきか。外部評価によって客観的に審議されたい。

・日程の中にはなかったが8月4日に遊 i n g ビレッジが開催される。評価項目になっているので担当グループは現地確認をされた方がよい。(前田委員)

→遊 i n g ビレッジの実態は市が運営を行っている状況になっている。担当職員の負担は事務調整から現金の取り扱い、翌日のゴミ拾いと相当の負担になっている。市民主体の祭りであるので違う観点からの運営について審議されたい。(事務局)

・グループ分けの原案はできているか。(上野山会長)

→今回の審議会において外部評価案12項目の了承をいただき次第、グループ分けを実施したい。(事務局)

・古文書デジタル化整備に関してはどのような観点から事業抽出を行ったか。(中村委員)

→緊急雇用創出事業を財源として事業を行ってきた。すべての古文書のデジタル化を行う必要があるか、いつまでを目標として事業を行うか、職員の配置状況は適正か、総合的な判断により評価をお願いしたい。

(4) その他

・昨年、評価が行われた事業については見直し、計画立案等、全庁的な取り組みが行われている。内部で改善しづらいものが外部評価により改善のきっかけとなっている。引き続き厳しい審議をお願いしたい。(事務局)

・指定管理施設の一覧を資料として提出をしてもらいたい。(織井委員)

→次回資料送付に合わせてお送りする。(事務局)

5 その他

(特に意見なし)

6 閉会(上野山会長)

以上

